

HCC YG Symposium

謹啓

時下、益々ご清勝のこととお喜び申し上げます。

この度、下記要領にて弊社主催により『HCC YG Symposium』を開催いたします。

ご多用のことと存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席賜りますようお願い申し上げます。

謹白

主 催： バイエル薬品株式会社

日 時： 2017年4月8日(土) 15:00～17:00

会 場： ANAクラウンプラザホテル神戸 10階 The Ballroom

PROGRAM

● 基調講演 15:00 - 15:40

ソラフェニブ 8年の歴史 Future & Past

座長 京都府立医科大学医学系研究科 講師 森口 理久 先生

演者 大阪府立成人病センター 副院長
臨床研究センター長 片山 和宏 先生

● 臨床講演 15:40 - 17:00

座長 近畿大学医学部附属病院 消化器内科 上嶋 一臣 先生

TACE不応の臨床像 ～ 当院の経験より ～

大阪市立大学大学院医学研究科

肝胆膵病態内科学 打田 佐和子 先生

繰り返すTACE加療における肝予備能変化

分子標的薬治療新時代を意識して

愛媛県立中央病院 消化器内科 平岡 淳 先生

TACE不応後の治療戦略

三井記念病院 消化器内科 大木 隆正 先生

ソラフェニブの早期効果判定と予後予測

名古屋大学医学部附属病院 消化器内科 葛谷 貞二 先生

講演会終了後に情報交換の場をご用意しております



バイエル